

ドリキヤス外部電源カスタマイズキット レビュー

内容物

今回、2種類のキットをレビューさせていただきます。

右 : PicoDreamcast

<https://github.com/chriz2600/PicoDreamcast>

左 : DreamPSU

<https://8bitmods.com/dreampsu-dreamcast-power-supply/>



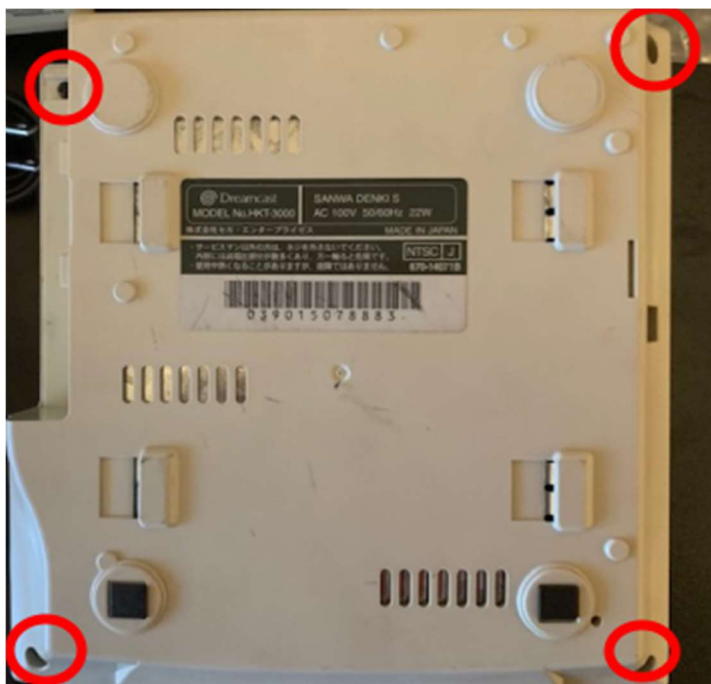
基板は異なりますが、コネクタの位置はほぼ同じのため同じ手順で組み込みできそうです。

DreamPSU には図入りのマニュアルが付属していました。

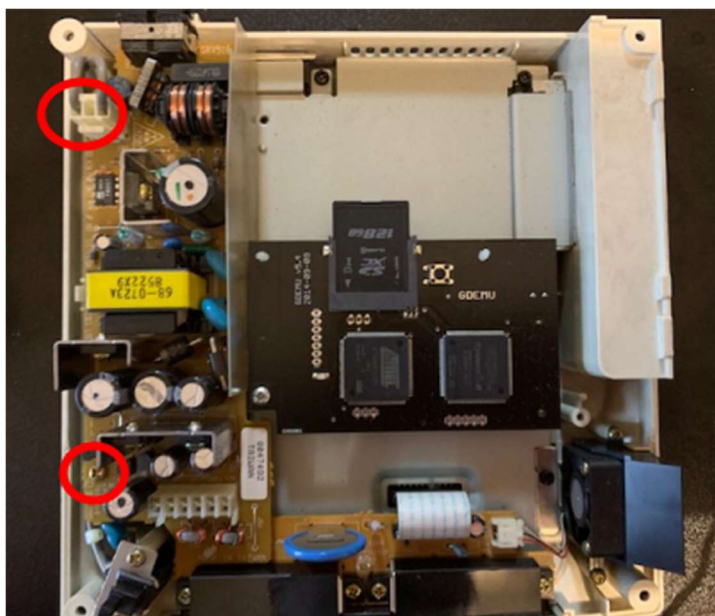
対象のドリキヤスは、GDEmu 搭載のものを用意しました。

準備

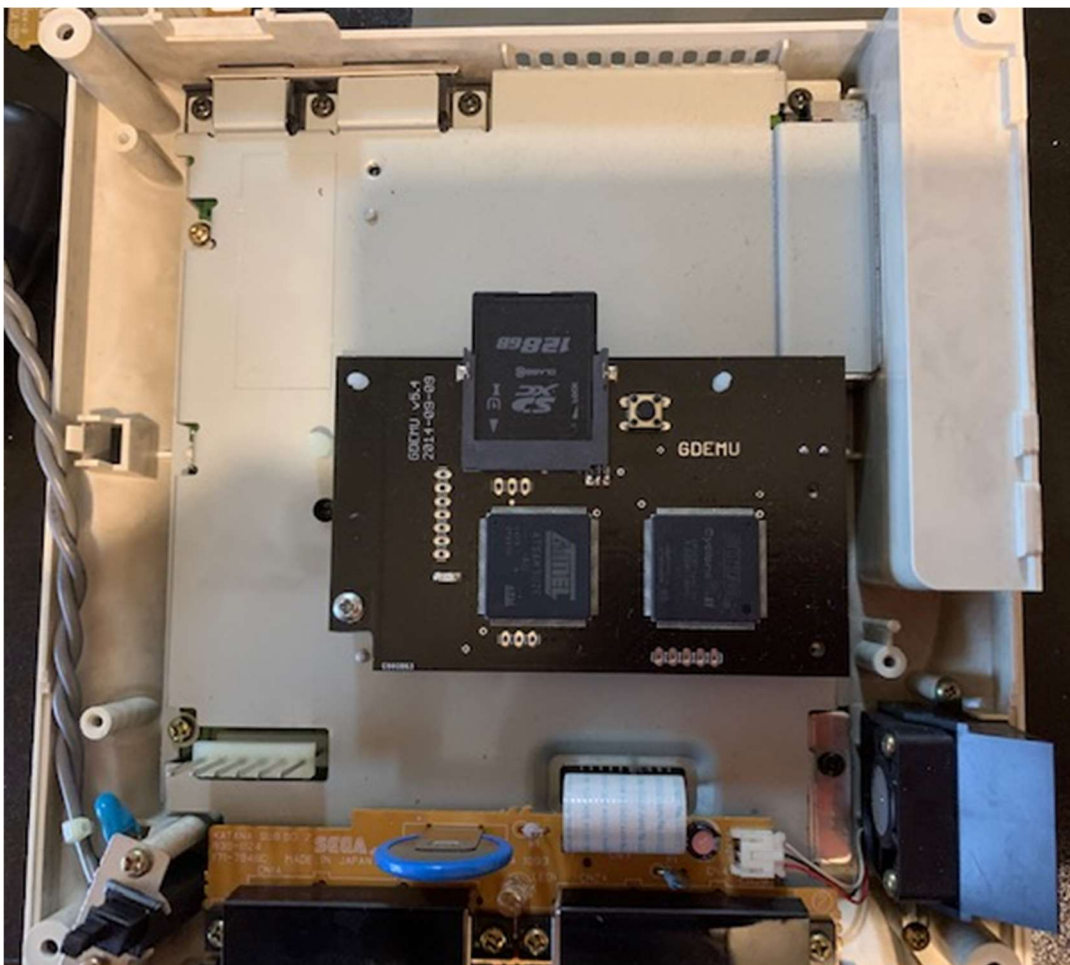
ドリキャストのブロードバンドアダプタを外して、4か所のネジを外します。



電源ユニットを取り外します。



電源ユニットを外した状態です。



PicoDreamcast の検証

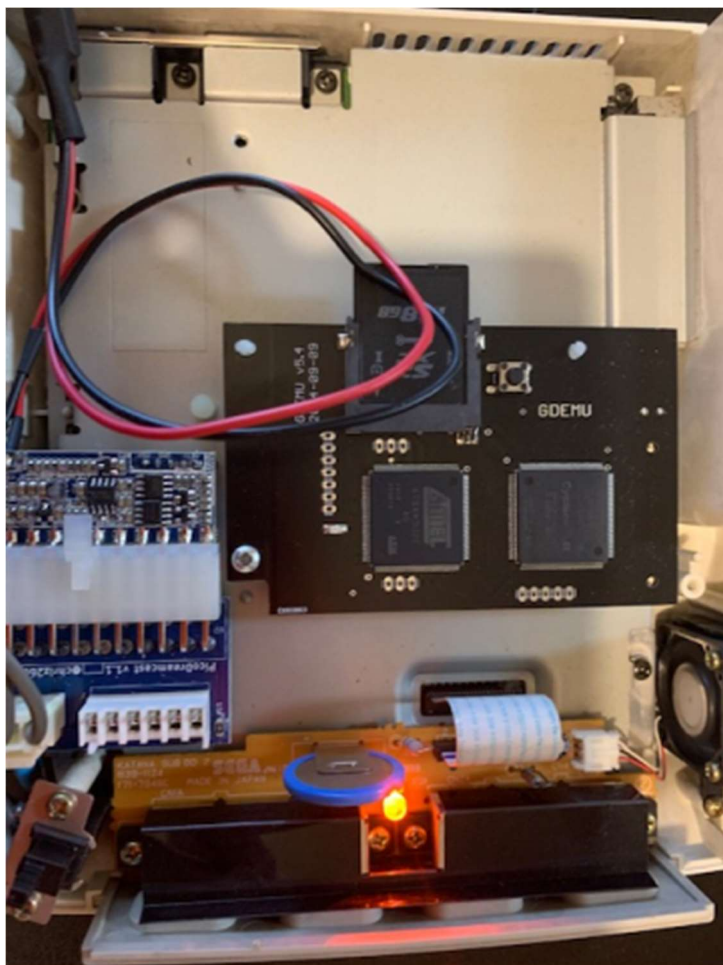
ピンヘッダの位置に合わせて、PicoDreamcast を取り付けてねじ止めします。
2 ピンのケーブルを PicoDreamcast に接続します。



AC アダプタのコネクタ部を既存の DC プラグがあった場所に取り付けるのですが、ここで問題が。3D プリンタで造形したと思われるコネクタの質が悪く、うまくはまりません。少し削ってみたものの一旦諦めました。



この状態で電源を入れて動作確認します。



電源ランプが正常について、無事にゲームが起動しました。

何度か起動させてみました。たまに GDEmu のメニューが表示されない場合がありますが、GDEmu の問題だったかもしれません。

動作問題ないようですので一旦取り外しました。

まとめ

どちらもはんだ付け等の作業がなくねじ止めのみで交換できました。

手順もとても簡単で、ドリキヤス本体から電源部がなくなりスペースができるので廃熱に関するメリットが大きいと思われます。

動作も問題はありませんでした。

PicoDreamcast は AC アダプタのコネクタが取り付けできなかった時点でかなり減点です。

DreamPSU のほうが基板も小さく、AC アダプタのコネクタの造形もしっかりしていたので、DreamPSU をベストチョイスとしたいです。